



# くれよん 7.8月



## あんずぐみ

梅雨に入りムシムシはじめ、子ども達も汗をかきながら過ごす日が出てきました。暑さに身体が慣れていける様、休息と水分補給を細目に取りながら過ごしていきたいと思えます。

あんず組で過ごし始めて3か月。朝の受け入れでは泣いてしまう事もあるけれど、保護者の方とバイバイした後「今日は何して遊ぼうか？」と話をしていると気持ちを切り替えられたり、自分の好きな遊びを見つけ笑顔で遊びだしています。

生活面への意欲も高まり、自分でやろうとする姿が見られ始めています。“やってもらう”から“じぶんで...(大人と一緒に...)”の気持ちが育まれる様に私達は子ども達の様子に合わせて働きかけています。自分で出来る部分を増やせるようなさりげない援助だったり、大人が手を添えて一緒にやる中でやり方を伝える、まずは大人の援助に合わせ自分から手足を動かす...等、発達に合わせた対応を心掛け、出来た達成感を子ども達と喜びあっています。その達成感や喜びの共有が子ども達の次への意欲にとっても大事な事なのです。その繰り返しの中“やってみよう”とする子ども達の姿に成長を感じ、出来た！と喜んでいる時の笑顔に大人は嬉しさと幸せな気持ちを感じています。これからも子ども達の事は日々の様子を口頭や個人ノートで保護者の方と伝えあっていきたいと思えます。

## 遊びの紹介🌟

子どもたちの成長に伴って、様々な遊びを活動の中で取り入れることができるようになってきました。感覚遊びではシリコン粘土や、スライム、手先の遊びではお絵描きやシール貼りを行っています♪どれも楽しい遊びなので子どもたちも“やりたい!!”と上手にアピールしています。お部屋にでている玩具では遊び方の変化が見られるようになり、カップとお手玉を組み合わせでご飯に見立てて遊んでみたり、積み木を縦や横に向きを変えながら重ねてみる等、考えながら遊んでいることがわかります😊6月には初めての制作活動(あさがお)をすることができ、慣れないこと(今回は絵の具を指に付ける)にドキドキしながらも楽しそうにしていました。7月からは水遊びが本格的に始まり少し生活の流れが変わりますが、安心して過ごせるように見守ってしていきたいと思えます🐾